

統計スポット情報

No. 72

15.3.31 福井県総務部情報政策課

福井県の情報サービス業

今回は、平成13年特定サービス産業実態調査結果から、福井県の情報サービス業の動向を見てみましょう。なお、平成13年調査から調査対象範囲が市部のみから県内全域となったため、前年比については時系列を考慮して、7市ベースで比較しています。

1 事業所数 (図1)

情報サービス業を営む事業所数は46事業所で前年比3.2%の増加でした。

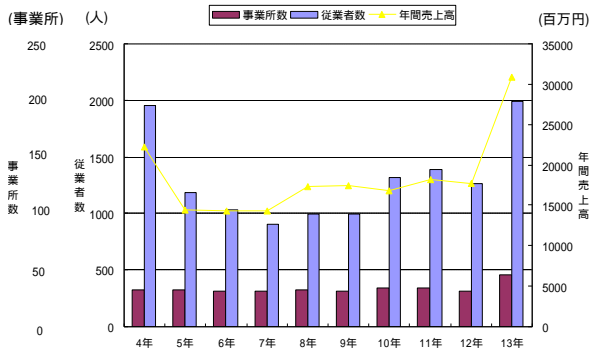
2 従業者数 (図1)

情報サービス業に従事する従業者数は1,989人で、前年比14.8%の増加でした。

3 年間売上高 (図1)

情報サービス業の年間売上高は308億5500万円、前年比17.3%の増加でした。最近10年間をみると、平成4年に年間売上高が前年の2倍にまで増加しましたが、平成5年に再び減少しましたが、平成8年以降はほぼ横ばい状態でしたが、平成13年は大幅に増加しました。

図1 事業所数、従業者数、年間売上高の推移



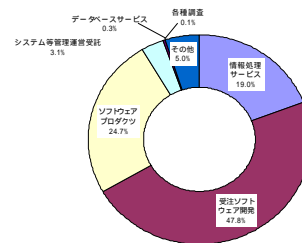
業務種類別年間売上高構成比 (図2)

年間売上高を業務種類別にみると、「受注ソフトウェア開発」が147億3500万円(前年比23.5%増加)

と最も多く、全体の47.8%を占めています。

また、「情報処理サービス」が前年比で49.3%増加したのに対し、「データベースサービス」は同49.7%減少しました。

図2 業務種類別年間売上高構成比



契約先産業別年間売上高構成比

全国と福井県の契約先産業別の構成比を比べてみると、全国では製造業が22.6%と最も大きいのにに対し、福井県では情報サービス業務を行う同業者が30.7%とほぼ3割を占めています。

図3 契約先産業別年間売上高構成比

